

## &lt; 岐阜県が誇る伝統文化 &gt;

岐阜県は木曾三川に代表される「清流」があまねく流れ、飛騨の木工芸や美濃和紙、関の刃物、東濃の陶磁器などの「匠の技」を導き、千有余年の歴史を誇る鶺鴒、ユネスコ無形文化遺産に登録された「山・鉾・屋台行事(高山祭、古川祭、大垣祭)」や「風流踊(郡上踊、寒水の掛踊)」など、世界に誇る多彩な伝統と文化を育む。



<文化イヤーにおける取組み>

「清流の国ぎふ」文化祭2024



※ 開催期間:10/14(月・祝)~11/24(日) 県内全42市町村で330を超える事業を開催  
7/31~8/5の「清流の国ぎふ総文2024(全国高等学校総合文化祭)」の盛り上がりを引き継ぎ開催

▶ 内なる深化(identityの探求)

(1) 地域の発見・発信

- 清流文化地域推し活動



もーオン

- 文化芸術共創プログラム



- いろいろなみんなの展覧会



(2) 自然と文化との関わり

清流の国 文化探訪

- 南飛騨 Art Discovery



(3) 文化的処方 (アート体験による 身体と心のケア)

- 文化的処方プログラム



(4) 伝統技術の保存・継承

- 「匠の国ぎふ」の技を支える道具展



背景 ②

▶ 外への発信(open)

(1) オールジャパンの交流

- 海外・国内大交流プログラム



(2) 世界に開かれた交流



- ・ポーランド・シロンスク県
- ・フランス・アルザス 欧州自治体
- ・ハンガリー
- ・リトアニア など

▶ 能登半島地震からの復興祈念

- 開会式(石川県伝統芸能等の披露)



一人ひとりがともに輝く「共生・共創社会」の実現  
地域への愛着と誇りを再確認

## 課題

## 【喫緊かつ大きな課題】

- ・少子高齢化、人口減少による地域の伝統文化の担い手不足への対応

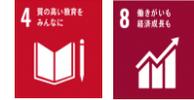
- ・「『清流の国ぎふ』文化祭2024(第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭)」、  
「清流の国ぎふ総文2024(全国高等学校総合文化祭)」を開催する  
今年の「文化イヤー」の成果を一過性のものとして終わらせないための取組み

## 事業目的

- ・清流が育んで来た「清流文化」を守り、未来へ継承する責務
- ・伝統文化の魅力を積極的に発信するとともに、伝統を守り、引き継いでいくための  
保存・継承にかかる取組みを支援

## ① 伝統文化の魅力発信

▶岐阜県が誇る「地歌舞伎公演」の開催 会場:ぎふ清流文化プラザ（ぎふ清流座）他



・地芝居・伝統芸能フェスティバル(R6・9/1～11/24)

ぎふ清流座、県内各地の芝居小屋や舞台で40以上の公演を開催

市川笑三郎トークショー、中村獅童トーク&歌舞伎舞踊

## &lt;これまでの取組み&gt;

・地歌舞伎推進プログラム（H28～R1）

・2020地歌舞伎勢揃い公演（R2～3）

・清流の国ぎふ 地歌舞伎勢揃い公演（R4～6）

【ヨーロッパ公演(H30)】

・ジャポニスム2018公式企画「地方の魅力ー祭りと文化」

・サラマンカ大学創立800周年記念事業



② 伝統文化の計画的な保存・継承・活用

➤ 「ユネスコ無形文化遺産」の適切な保存・継承・活用への支援

○ 本美濃紙(H26・登録)



○ 山・鉾・屋台行事(H28・登録)



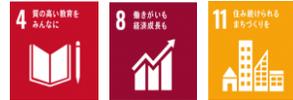
大垣祭の軸行事



古川祭の起し太鼓・屋台行事



高山祭の屋台行事



○ 風流踊(R4・登録)



郡上踊



寒水の掛踊

R6の  
事業  
内容

②

➤ 伝統芸能「地芝居」の伝承への支援

○ 各種協議会への支援

・「地歌舞伎」・「文楽・能」・「獅子芝居」を保存・振興するために組織される各協議会の伝承教室・県大会を補助

<加盟団体数>

地歌舞伎: 32団体

文楽・能: 7団体

獅子芝居: 6団体



地芝居の歴史や各保存会の活動等を掲載



地芝居小屋360°VR

- ご寄附くださった企業様を、本県のホームページで紹介させていただきます。  
(ロゴ・企業概要の掲載、企業ホームページへのリンク)
- 自治体と企業のパートナーシップの構築につながります。



### 地方創生への貢献による企業イメージの向上

本プロジェクトにご賛同いただける企業等の皆様からのご連絡をお待ちしています。

(連絡先) 岐阜県環境生活部県民文化局  
文化創造課 企画係 担当：立原  
TEL：058-272-1111 内線3117